

「ぜーんぶ たのしかった うんどうかい」

高丸 陽菜 (たかまる ひな) 6歳

認定こども園梅北保育園 (宮崎教区)

●表紙のことば●

「ところ狭し」と言わんばかりに、画用紙いっぱいには、たくさんの方々が描かれています。題名からも運動会を思い出しながら描いていることがわかります。お友だちと「かけっこ速かったよね」「跳び箱ドキドキした」と語り合いながら描き、そこからまた新たに思いついたのでしよう、「棒体操も描こう」と、次々と描きたいことが見つかっていったようです。描くことを楽しみながら、今一度運動会を楽しんでいるかのようです。

「仏さまも応援してくれたんだよ」と話しながら、一番はじめに仏さまを描いたそうです。そして、様々な競技や演技、鼓隊の指揮者を担当したことや、応援してくれた家族など、次々と思いつくままに描き込んでいったようです。この絵からは陽菜さんの楽しくて、自信に満ちあふれたお話がたくさん聞こえてきます。お友だちとだけでなく、寄り添い、共感しながらお話を聞いてくれる先生がいるからこそ生まれてきた表現です。それが先生の大切な役割なのです。



おおはし いさお
大橋 功

和歌山信愛大学